

寄居町招待少年・少女サッカー大会開催！

町内外から男女計23チームが参加

町では、11月19日、25日、12月3日に用土グラウンドで「令和5年度第40回寄居町招待少年・少女サッカー大会」を開催しました。本大会は、今年で40回目を迎えた伝統ある大会です。町内外から男女計23チームが参加しました。男子の部1日目は手に汗握る展開の中、川越ヤングスサッカー少年団が優勝。2日目は30分間では決着がつかずPK戦までもつれ込む激闘の末、すみれFCが優勝。女子の部は浦和ラッキーズフットボールクラブが優勝しました。

大会結果

- 11月19日の部(男子) 優勝：川越ヤングスサッカー少年団
- 11月25日の部(男子) 優勝：すみれFC(本庄市)
- 12月3日の部(女子) 優勝：浦和ラッキーズフットボールクラブ



川越ヤングスサッカー少年団



すみれFC



浦和ラッキーズフットボールクラブ

寄居町招待ミニバスケットボール大会開催！

町内外から男女計12チームが参加

町では、12月17日に総合体育館・アタゴ記念館で「令和5年度第14回寄居町招待ミニバスケットボール大会」を開催しました。4年ぶりの開催となった今大会は町内外から男女12チームが参加し、大歓声の中、寒さに負けない熱い戦いを繰り広げました。男子の部はRegulusバスケットボールクラブが優勝、女子の部は寄居スパークルが優勝しました。

大会結果

- 男子 優勝：Regulusバスケットボールクラブ(桶川市)
- 女子 優勝：寄居スパークル



Regulusバスケットボールクラブ



寄居スパークル

男衾小学校が学校賞を受賞！

第62回全国俳句大会 ジュニアの部

9月12日に東京都で開催された、第62回全国俳句大会ジュニアの部で、男衾小学校が寄居町で初となる「学校賞」を受賞しました。「学校賞」は多くの作品が入賞した学校に対して贈られます。ジュニアの部にはおよそ1万8,200句の応募があり、小学校の部には48校、4,946人から投句がありました。予選を通過した1,430句の中から、男衾小学校から「大会賞」の受賞者を含む8人が入賞しました。



小学生の人権ポスター・標語を展示

人権週間実施事業

町では、人権についての理解を深めるための「人権週間」に合わせて、12月1日から12日に役場1階ロビーで、人権ポスター・標語を展示しました。今回、展示した人権ポスター・標語は、町内小学校5・6年生の応募作品の中から選ばれた優秀作品で、どれも人権に対する思いが込められた温かい作品でした。町ではこれからも、誰もが生き生きと活躍できる社会を目指し、周知等の取り組みを行っていきます。



寄居町ふるさとサポーター会議を開催しました！

町の魅力を語らい、自身の活動を報告

12月3日に寄居駅南口駅前拠点施設「Yotteco」で寄居町ふるさとサポーター会議を開催しました。当日は13人のサポーターが参加し、自身の活動や寄居町の魅力について熱く語りました。参加したサポーターは「ほかの方の発表を聞いて、自分では気付かなかった町の魅力を知ることができました。これからも町の魅力をPRしていきたいです」、「ほかのサポーターと交流できてよかった。また会議があれば参加したいです」と話してくれました。



道徳講演会を開催しました！

阪神タイガース・原口文仁選手が講演

12月4日に町内の小・中学生を対象に、阪神タイガース・原口文仁選手による道徳講演会をオンラインで開催しました。児童・生徒たちは、教師が作成した原口選手題材の教材で事前に授業を受け、講演会に臨みました。当日は、自身の体験や病を乗り越えた経緯などを講演し、原口選手からは「何か熱中することを見つけ、経験したことを自分の選択肢につなげてほしい」とメッセージが贈られました。参加した生徒は「困難に直面しても原口選手のように諦めずに一生懸命頑張りたい」と話してくれました。



株式会社阪神タイガース写真提供